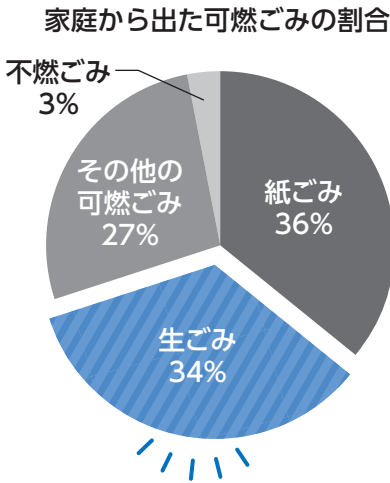


生ゴミ減量大作戦

家庭から出る可燃ごみの約3分の1は生ゴミで、そのうち約7割は水分です。生ゴミの水分は、ごみの焼却効率を下げる原因になっています。皆さんのちょっとした心掛けで、生ゴミを減らすことができます。みんなでごみ減量に取り組みましょう。

私たちにできること

- ◆野菜などの傷みやすい食品は早めに使い切る
- ◆生ゴミを出すときは十分に水を切る
- ◆無駄な食品を買い過ぎない
- ◆食べ切ることが出来る量に合わせて調理し、作り過ぎない
- ◆食べ残しをしない
- ◆生ゴミを堆肥化して減らす



生ゴミ処理用具購入費補助制度

対象品目	内容	補助金額 (購入金額の半額)	上限数
電動式生ゴミ処理機	電気がかくはん・破碎・乾燥・または堆肥化するもの	上限2万円	5年間で1基
生ゴミ処理容器	電気を使わずに堆肥化する容器	上限1基3000円	5年間で2基
生ゴミ堆肥化促進剤	堆肥化を活性化するもの	上限1個350円	1年度で8個
ダンボールコンポストセット・ダンボールコンポストセットプラス	ダンボール箱で堆肥化するもの(基材・温度計・冊子のセットなど)	上限1000円	5年間で1個
ダンボールコンポスト基材	もみ殻くん炭・やしの実チップなど	菌床になるもの	1年度で12個※
	ダンボールコンポスト用ダンボール		1年度で6個
	虫よけカバー(スタンダード)・虫よけカバー		1年度で2個

※1袋の中に、もみ殻くん炭・やしの実チップなどを混ぜ合わせているものは2個と数えます。

市では生ゴミ処理用具の購入費に對して、費用の一部を補助していただきます。補助制度を活用して生ゴミを減らしましょう。

生ゴミは堆肥化することで、ごみの減量につながり、その堆肥を活用して、家庭でおいしい野菜などを作れます。

●申し込みと問い合わせ先
環境・最終処分場対策課 廃棄物・最終処分場担当
☎(580)1889

年末のごみの自己搬入混雑を避けてお早めに

年末は家庭の大掃除などで、ごみの自己搬入が多く、例年、処理施設は、大変混雑しています。

市の定期収集を利用するか、年末以外の日程で自己搬入するなどしてください。

自己搬入の場合は、受け付けがスムーズにできるよう、事前の分別をお願いします。

※クリーン・エネ・パーク南部への自己搬入は、事前に電話予約が必要ですよ。

●もえるごみ(フリーン・エネ・パーク南部)
受付 午前8時半～午後4時
☎(433)8234

※受付当日に自己搬入する場合、電話受付は午後3時半まで

●もえないごみ(春日大野城リサイクルプラザ)
受付 ◇午前8時半～11時半
◇午後1時～4時
☎(596)7066

●問い合わせ先
環境・最終処分場対策課 廃棄物・最終処分場担当
☎(580)1889